

財産管理台帳

事業名	地区名	事業主体	名称	形状寸法	数量		単価	取得金額	検収又は 取得年月日	処分制限期間		処分の状況			備考
										耐用 年数	処分制限 年月日	処分の 種別	処分 年月日	補助金 返還額	
大区画化等加速 化支援事業	〇〇地区	農事組合 法人〇〇 〇〇	暗渠排水	塩ビパイプ φ50mm	500.0	m	円 4,000	円 2,000,000	令和9年2月28日	10	令和19年2月27日				

検収日又は取得年月日
⇒ 施工が完了し、検査・確認を行った日
耐用年数
⇒ 樹脂管(塩ビ管、ポリ管等)・・・10年
コンクリート水路・・・17年
処分年月日
⇒ 取得年月日から耐用年数が経過した日の前日

(注) 1 数年にわたって施行する施設については、完成した年度で記載するものとし、備考欄に施工期間を記載すること。
2 備考欄に当該事業に係る補助率等を記載すること。

(別紙様式1-1)

助 成 に 係 る 総 事 業 費 内 訳 表

総事業費(①+②+③) ￥ 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 ー

①事業実施主体の支出額 ￥ 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 ー

②農業者の支出額 ￥ 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 ー

③農業者施工等(無償分)の金額換算 ￥ 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 ー

①事業実施主体の支出額の内訳表

事業実施主体の支出額 ￥ 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 -

番号	名称	金額	備考
1	請負工事費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	暗渠排水〇〇.Oha、区画拡大〇〇.Oha、散水設備(普通畑)〇〇.Oha
2	請負業務費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	実施設計、暗渠排水〇〇Oha
3	労務費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	暗渠排水〇〇.Oha、区画拡大〇〇.Oha、散水設備(普通畑)〇〇.Oha
4	材料費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	暗渠疎水材(もみ殻)〇m3、暗渠管〇〇m
5	機械経費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	バックホウ、トラクタ、トレンチャ
6	その他	〇〇, 〇〇〇	保険料(傷害保険、賠償責任等)

1 請負工事費等内訳

工種	本年度		備考
	事業量	金額	
〇〇工事1(暗渠排水・区画拡大)	〇〇.Oha	〇, 〇〇〇, 〇〇〇	※契約書(写)等の根拠資料を必ず添付すること

2 請負業務費等内訳

費目	本年度		備考
	業務量	金額	
暗渠排水実施設計	〇〇.Oha	〇, 〇〇〇, 〇〇〇	※契約書(写)等の根拠資料を必ず添付すること

3 労務費内訳

名称	単価	時間	人数	実日数	金額	備考
普通作業員	〇〇	〇	〇	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※領収書(写)等と日報等の労働時間と作業内容を確認できる拠資料(別紙様式2-1、2-2)を必ず添付すること

4 材料費内訳

品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水(疎水材)(新材)		〇	m3	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※明細、領収書(写)等の根拠資料と、事業で使用した数量が確認できる資料を必ず添付すること
暗渠管(新材)	φ50・ポリエチレン製	〇〇	m	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	

5 機械経費内訳

名称(作業内容も記載)	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ(リース等)(ほ場整備地工)		〇	台	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※明細、領収書(写)等の根拠資料と日報等の事業で使用した稼働時間を確認できる資料(別紙様式2-1、2-2)を必ず添付すること
トラクタ(リース等)(耕地復旧工)	30ps	〇	台	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	
トレンチャ(リース等)(暗渠排水工)		〇	台	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	

6 その他内訳

名称(作業に内容も記載)	規格	数量	単位	単価	金額	備考
保険料(傷害保険、賠償責任等)	〇ヶ月	〇	人	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※契約書(写)等の根拠資料を必ず添付すること

参考
農業者への委託額(精算額)

名称	金額	備考
〇〇委託工事	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	※精算額を証明できる根拠資料を必ず添付すること。

(別紙様式1-3)

②農 業 者 の 支 出 額 の 内 訳 表

農業者の支出額

¥ 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 —

番号	名称	金額	備考
1	労務費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	暗渠排水〇〇.〇ha、区画拡大〇〇.〇ha、散水設備(普通畑)〇〇.〇ha
2	材料費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	暗渠疎水材(もみ殻)〇m3
3	機械経費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	バックホウ、トラクタ、トレンチャ
4	その他	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	保険料(傷害保険、賠償責任等)

1 労務費内訳

名称	単価	時間	人数	実日数	金額	備考
普通作業員	〇〇	〇	〇	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※領収書(写)等と日報等の労働時間と作業内容を確認できる根拠資料(別紙様式2-1、2-2)を必ず添付すること
運転手(一般)	〇〇	〇	〇	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	

2 材料費内訳

品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水(疎水材)(新材)		〇	m3	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※明細、領収書(写)等の根拠資料と、事業で使用した数量が確認できる資料を必ず添付すること

3 機械経費内訳

名称(作業内容も記載)	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ(リース等)(掘削)		〇	台	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※明細、領収書(写)等の根拠資料と日報等の事業で使用した稼働時間を確認できる資料(別紙様式2-1、2-2)を必ず添付すること
トラクタ(リース等)(耕地復旧工)	30ps	〇	台	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	
トレンチャ(リース等)(暗渠排水工)		〇	台	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	

4 その他内訳

名称(作業に内容も記載)	規格	数量	単位	単価	金額	備考
保険料(傷害保険、賠償責任等)	〇ヶ月	〇	人	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※明細、領収書(写)等の根拠資料を必ず添付すること

(別紙様式1-4)

③農業者施工等(無償分)の金額換算の内訳表

農業者施工等(無償分)の金額換算

¥ 00,000,000 —

番号	名称	金額	備考
1	労務費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	耕地復旧作業
2	材料費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	暗渠疎水材(もみ殻)〇m3
3	機械経費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇	バックホウ、トラクタ、トレンチャ

1 労務費内訳

名称(作業内容)	単価	時間	人数	実日数	金額	備考
普通作業員(農業者施工)	〇〇	〇	〇	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※日報等の労働時間と作業内容を確認できる根拠資料(別紙様式2-1、2-2)を必ず添付すること

2 材料費内訳

品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水(疎水材) (もみ殻等の農家保有材)		〇	m3	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	※単価の根拠資料と事業で使用した数量が確認できる資料を必ず添付すること 注)粗悪品の判断は事業実施主体が判断する
暗渠管(農家保有材)	φ50・ポリエチレン製等	〇〇	m	〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	

3 機械経費内訳

名称(作業内容も記載)	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ(農家保有) (掘削)		○	台	○○	○○○, 〇〇〇	※日報等の事業で使用した稼働時間を確認できる資料(別紙様式2-1、2-2)を必ず添付すること 注)単価(機械損料)は、別添2「労務費及び機械経費の算出方法について」を参考
トラクター(農家保有) (耕地復旧)	30ps	○	台	○○	○○○, 〇〇〇	
トラクタ(農家保有) (耕地復旧)		○	台	○○	○○○, 〇〇〇	
バックホウ(事業実施主体保有) (掘削)		○	台	○○	○○○, 〇〇〇	
トラクター(事業実施主体保有) (耕地復旧)	30ps	○	台	○○	○○○, 〇〇〇	
トラクタ(事業実施主体保有) (耕地復旧)		○	台	○○	○○○, 〇〇〇	

作業日誌

平成28年10月11日 (天気 晴れ)

番号	出勤者氏名	作業日数	作業場所、作業内容
1	〇〇 〇〇	0.5	1．〇〇ほ場、△△ほ場、□□ほ場において、農業者所有のトラクタを使用（運転）して、耕地復旧を行った。 2．××ほ場、・・・ほ場、・・・ほ場において、農業者所有のトラクタを使用（運転）して、耕地復旧を行った。 3．〇〇ほ場、△△ほ場、□□ほ場、××ほ場、・・・ほ場、・・・ほ場において、雑物除去を行った。 <

備考

[illegible]

作 業 員 出 役 簿

確認印	※事業実施主体の担当者				平成２８年１０月分																														
番号	氏名 (使用機械)	区分	作業日数																															備考	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		計(日)
1	〇〇 〇〇	運転手 (一般)										0.5	1	1	1	0.5																	4	耕地復旧	
	トラクタ											0.5	1	1	1	0.5																	4		
2	△△ △△	運転手 (一般)										0.5																					0.5	耕地復旧	
	トラクタ											0.5																					0.5		
3	□□ □□	普通 作業員										1																					1.0	雑物除去 (人力)	
	—																																		
計																																			

注) 作業が複数月に跨る場合などは、集計したものを作成すること。